

Cimatron 14.0 SP2P1 修正内容

CAD

1. 履歴削除後の動作が正しくない場合がある問題を修正。

アセンブリ

1. アセンブリコンポーネントがフォルダーの下にグループ化されない場合がある問題を修正。

Cimatron 14.0 SP2 修正内容 (SP2P1 に含まれる)

全 般

1. ビューアソリューションで 5 軸オプション (ポスト出力、シミュレータ) のライセンスがあるにも関わらず、動作しない問題を修正。
2. 空のセットを編集する際、「選択したセットは可視要素を含みません。」というメッセージを表示しないように変更。
3. 「ファイル — 解凍」でファイルを解凍する際、目標パスを手動で入力すると、「ファイル付きカタログ配置」オプションが機能しない場合がある問題を修正。
4. デュアルモニターでの作業中、解凍ダイアログの位置が正しく表示されない場合がある問題を修正。
5. デュアルモニターでの作業中、工具ライブラリが正常に動作しない場合がある問題を修正。
6. デュアルモニターでの作業中、NC の各種ダイアログの位置が正しく表示されない場合がある問題を修正。
7. 特定のファイルを読み込むとシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
8. 「ボックスによる拡大」を実行した後、モデルの拡大中に **Esc** キーを押すとシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
9. **SpaceBall** を使用するとシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
10. 計測ダイアログを閉じるとシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
11. 計測ダイアログの「データ」で表示される「クランプ力」「射出成形圧力」は、**QSPLIT** ライセンスで動作するように変更。
12. **Cimatron** エクスプローラで他の PC (サーバー) 上のファイルを操作する際、正常に動作しない場合がある問題を修正。
13. **Cimatron** エクスプローラでの密度値の変更が、「解析 — ツール — 情報」に反映されない場合がある問題を修正。
14. **Cimatron** エクスプローラで、「外部ファイルフォーマット」フィルタに ***.x_b** (**Parasolid** のバイナリ形式) が含まれていない問題を修正。

CAD

1. 「ワイヤーフレーム - 曲線作成 - 円」の「3 曲線」オプションで、エラーになる場合がある問題を修正。
2. 複合曲線を作成する際、視点によって選択状態が確認できない場合がある問題を修正。
3. スケッチャでフィーチャのパラメータ名を変更すると、そのフィーチャが削除されても表示されるパラメータ名が表示される場合がある問題を修正。
4. スケッチャで寸法線アイコンをクリックした際、作図中に追加された自動参照が消えるように変更。
5. スケッチャで寸法線を入力する際、ダイアログの右端にある削除アイコンが間違っていたのを修正。
6. スケッチャで、ジオメトリ追加の処理が遅い場合がある問題を修正。
7. フィレットが作成されない場合がある問題を修正。
8. ドライブ面の作成でシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
9. 面拡張でシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
10. 高さよりも幅が大きいテキスト画像を使用すると、正常に動作しない場合がある問題を修正。

製図

1. 面取り寸法で「中央揃え」が機能しない問題を修正。
2. 寸法を追加すると、コーナー半径がトリムされる場合がある問題を修正。
3. テキストを作成する際、対称線をクリックしても引出し線が作成されない問題を修正。
4. 破断ビューを含むビューで、断面線が編集できない場合がある問題を修正。
5. ビューをドラッグする際、処理が遅くなったりシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
6. フレーム配列で間違ったメッセージが表示される場合がある問題を修正。
7. フレーム配列で作成されるビューが、有効座標系を考慮した向きにならない問題を修正。
8. 図面の更新でテキストの向きが変わる場合がある問題を修正。
9. 図面の更新に時間がかかる場合がある問題を修正。
10. 図面の更新でシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
11. 古い図面で更新できない場合がある問題を修正。
12. 古い図面の保存と読み込みが正常に行われない場合がある問題を修正。

データインターフェイス

1. 製図ファイルのエクスポートで、ファイルタイプを変更するとダイアログの表示が崩れる問題を修正。
2. 「座標系によるエクスポート」の設定を変更し、「エクスポート設定」を保存（フロッピーアイコンをクリック）しても、変更内容が保存されない問題を修正。
3. IGES ファイルのインポートで「点を点群として」を使用すると、インチとしてインポートされる場合がある問題を修正。

4. 2D IGES (図面) ファイルをインポートできない場合がある問題を修正。
5. STEP ファイルのインポート／エクスポートで、セットをグループ属性として扱うように変更。
6. STEP ファイルのインポートで、パーツが欠落する場合がある問題を修正。
7. アセンブリの STEP ファイルをインポートできない (またはインポートが完了しない) 場合がある問題を修正。
8. STEP ファイルにエクスポートできない場合がある問題を修正。
9. STEP ファイルのエクスポートで「アセンブリを別々のパーツへ」オプションを使用した際、elt ファイルと異なるファイル名になる (1 が付与される) 問題を修正。

NC

1. CAD モードでの方向解析で、座標系が作成できない問題を修正。
2. セット名が更新されない場合がある問題を修正。
3. IPM ライセンスで「計測設定」機能がメニューに表示されるように変更。
4. 環境設定の「手続きパラメータ初期値」にある「工具軌跡スムーズ化の初期値」を「面高品質」にしても、手続きに反映されない問題を修正。
5. 全体フィルタの色が保存されない場合がある問題を修正。
6. 輪郭マネージャで、輪郭とポケットを組み合わせると異なる輪郭オフセット値を使用すると、輪郭オフセットが正しくない場合がある問題を修正。
7. ポケットマネージャでポケットが認識されない場合がある問題を修正。
8. ポケットマネージャを使用するとエラーが発生する場合がある問題を修正。
9. 隅部加工セグメントの「行パラメータ編集」で、面選択時にダイアログを表示しないように変更。
10. ポケット手続きを「即時実行」モードで実行すると、エラーが発生する場合がある問題を修正。
11. 面取り手続きで、正しい結果が得られない場合がある問題を修正。
12. 自動ドリル手続きで、穴が正しく認識されない場合がある問題を修正。
13. 自動ドリル手続きで、シーケンスが複製される場合がある問題を修正。
14. 荒取り加工手続きで、入力した追加安全 Z 値が次の手続きに反映されない場合がある問題を修正。
15. 荒取り加工手続きで、パス間削除が正しくない場合がある問題を修正。
16. マイクロミリングでの荒取り加工手続きで、一部の面が正しく近似されない場合がある問題を修正。
17. Volumill 荒手続きで、正しい結果が得られない場合がある問題を修正。
18. Volumill 荒手続きで、境界を無視したパスが発生する場合がある問題を修正。
19. 面加工手続きで、「工具軌跡スムーズ化」を「面高品質」にすると、高速加工のコーナー半径や、パス間削除の丸め動作が粗くなる場合がある問題を修正。
20. 面加工手続きで複数工具を使用すると、2 番目の工具が前の短い工具と同じ領域を加工する場合がある問題を修正。
21. 面加工手続きの計算が完了しない場合がある問題を修正。

22. クリーンアップ手続きで、十分な長さの工具で計算しているにも関わらず、干渉回避領域が表示される場合がある問題を修正。
23. クリーンアップ手続きで、複数工具を使用して大きなパーツを計算すると、部分的なツールパスになってしまう場合がある問題を修正。
24. 工具チルト制御で、不適切なクリアランスへの移動が発生する場合がある問題を修正。
25. 変換手続き後の残りストックが正しくない場合がある問題を修正。
26. フリーズストックを追加した後の残りストックが正しくない場合がある問題を修正。
27. 面拡張を実行した後、計算時間がかかりすぎる場合がある問題を修正。
28. 工具ライブラリで、形状工具が正しく表示されない場合がある問題を修正。
29. ナビゲータで、「高度な動作フィルタ – 検証」が機能しない問題を修正。
30. シミュレータで、早送り動作の誤検出が発生する場合がある問題を修正。
31. シミュレータを開くとエラーが発生する場合がある問題を修正。
32. シミュレータの「現在ストック保存」で、シミュレーション実行時の参照座標系が考慮されない場合がある問題を修正。
33. 機械シミュレーションの時間がかかりすぎる場合がある問題を修正。
34. フィーチャツリーを NC プロセスマネージャとは別の場所に配置し、「自動的に隠す」をクリックした状態でシミュレータを実行すると、シミュレータでもフィーチャツリーが表示されてしまい、更に、電球アイコンをクリックするとエラーが発生する場合がある問題を修正。
35. NC セットアップレポートの「標準」で、「マクロ付き Excel ファイル (*.xlsm)」を選択して実行してもファイルが作成されない問題を修正。

アセンブリ

1. コンポーネント名変更を実行すると、ファイル名は変更されるが、追加フィーチャに含まれるファイル名が更新されない問題を修正。
2. 追加フィーチャをダブルクリックした際、DX および DY 寸法が表示されるように変更。
3. アセンブリツリー上で、フォルダー内のコンポーネントをドラッグアンドドロップで移動すると、システムエラーが発生する場合がある問題を修正。
4. アセンブリ配列を実行すると、フォルダー内にあるコンポーネントが保持されない（フォルダーから除外されてしまう）問題を修正。
5. サブアセンブリを追加した後、セットアップテーブルに無効な数式が含まれる場合がある問題を修正。
6. アセンブリミラーで「対象パーツの位置ミラー」を選択した際、「関連付け」オプションが正常に動作しない場合がある問題を修正。
7. 強調表示が機能しない場合がある問題を修正。
8. コンポーネント選択が機能しない場合がある問題を修正。
9. 他のコンポーネントの寸法への参照が失われる場合がある問題を修正。

電 極

1. ECO およびレイアウトにおける「表示操作で無視」の挙動が正しくない場合がある問題を修正。
2. 電極抽出でシステムエラーが発生する場合がある問題を修正。
3. 放電領域が正しくミラーコピーされない場合がある問題を修正。
4. 電極のミラーコピーで、電極座標系と NC 座標系が不正な結果になる場合がある問題を修正。
5. 電極のミラーコピーで、ブランクサイズが不正な結果になる場合がある問題を修正。
6. 電極を NC へエクスポートすると、幾つかの面が欠落する場合がある問題を修正。
7. EDM セットアップで、複数の電極を選択してレポートを実行すると、一部の電極しか出力されない問題を修正。

モールドデザイン

1. サブアセンブリに追加された機構アセンブリが分解できない場合がある問題を修正。
2. チャンネル付き冷却アイテム追加で、「アイテム長さ再計算」が使用できない場合がある問題を修正。
3. エジェクタテーブルで、選択したエジェクタの直径値が正しくない場合がある問題を修正。
4. 更新された材質値が保持されない場合がある問題を修正。

ダイデザイン

1. DIE STRIP ライセンスで「捨て絞り」機能がメニューに表示されない問題を修正。
- 2.パンチトリム操作で正しい結果が得られない場合がある問題を修正。

Cimatron 14.0 SP2 の新機能 New

全 般

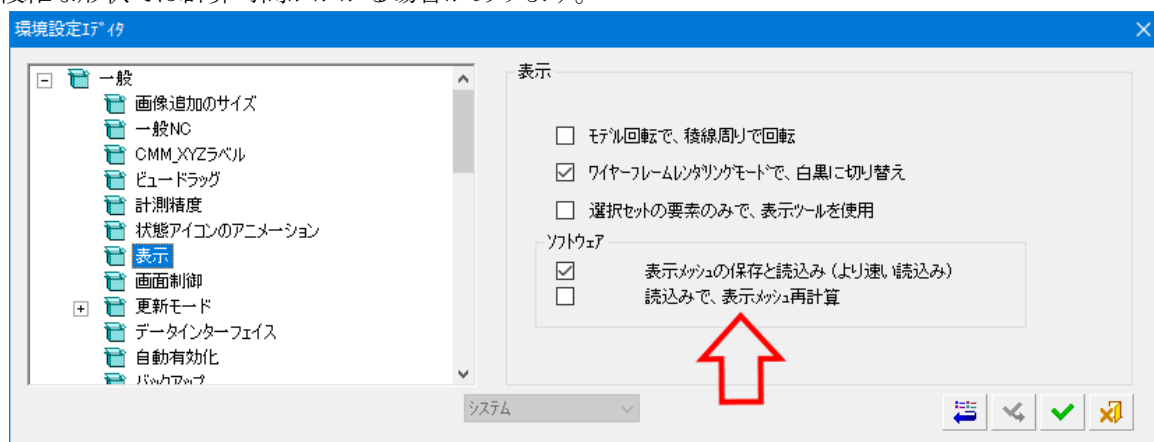
【 環境設定 】

環境設定エディタの「一般 - 表示」にある「読み込みで、表示メッシュ再計算」という新しいオプションが追加されました。(SP1 以降で利用可能)

このオプションの初期値はオフです。

表示メッシュは読み込み時間を短縮する目的で使用されますが、表示上の問題など、再計算が必要な場合に、このオプションをオンにします。

複雑な形状では計算時間がかかる場合があります。



CAD

【 収縮補正 】

収縮補正から「倍率反転」オプションが削除されました。

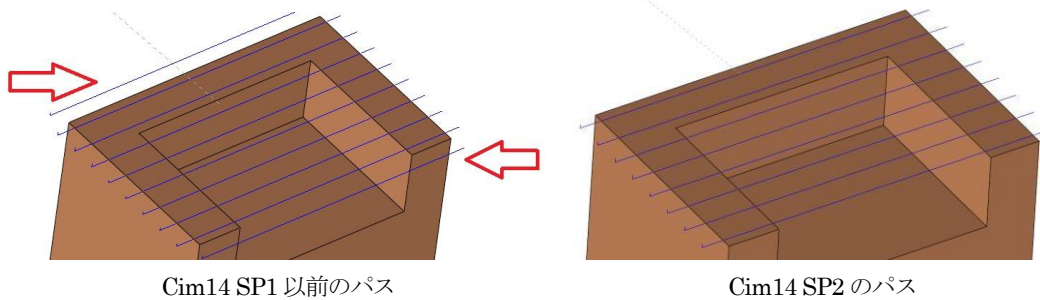
「倍率反転」オプションは、倍率をかけたモデルを元の状態に戻す場合に有効なオプションであり、収縮補正では必要ない為です。

「倍率反転」オプションは、要素倍率のオプションとして表示されます。



【 平行手続き 】

平行荒およびフェース加工手続き（平行）の動作が改善され、ストックを除去しない動作が作成されなくなりました。

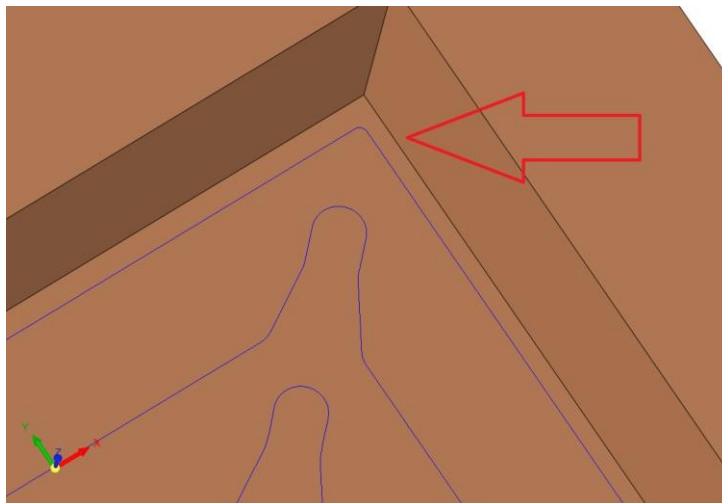


【 仕上げパスのコーナー半径 】

この新しいオプションは、渦状荒、ポケット荒および面加工手続き（渦状）で利用できます。

高速加工	基本
最適コーナー半径	2.0000
仕上げパスのコーナー半径	0.5000
出パス同削除	基本

このオプション名が示すように、仕上げパスの特定のコーナー半径を設定できるようになりました。これにより、工具は小さな丸め動作に沿って壁に近づけることができます。



【 追加仕上げパス 】

この新しいオプションは、渦状荒およびポケット荒手続き（渦状）で利用できます。
このオプションでは、仕上げパスと次のパスのオフセットを設定します。
以前のバージョンでは、追加仕上げパスは「なし」と「全周」のみ利用可能でした。

☞ 工具軌道	拡張
☞ 切削モード	ダウンカット
☞ 切削方法	ユーザー定義
☞ 切削方法: スtock渦状	<input type="checkbox"/>
☞ 切削方法: 外から内へ	<input checked="" type="checkbox"/>
☞ 切削方法: 内から外へ	<input type="checkbox"/>
☞ 領域接続	スロット加工優先
☞ 垂直ステップタイプ	可変
☞ 最大垂直ステップ	1.0000 <i>f</i>
☞ 最小垂直ステップ	0.2500 <i>f</i>
☞ 可変サイドステップ	<input type="checkbox"/>
☞ サイドステップ	2.0000 <i>f</i>
☞ らせん加工	<input type="checkbox"/>
☞ 追加仕上げパス	全周 <i>v</i>
☞ 追加仕上げパスのマージン	0.2000 <i>f</i>
☞ 加工方法	領域
☞ 最小Stock幅	0.0000 <i>f</i>

本サービスパックから、「最後のサイドステップ」という新しいパラメータに変更されました。

☞ 工具軌道	拡張
☞ 切削モード	ダウンカット
☞ 切削方法	ユーザー定義
☞ 切削方法: スtock渦状	<input checked="" type="checkbox"/>
☞ スtock渦状のパス制限	<input type="checkbox"/>
☞ 切削方法: 外から内へ	<input checked="" type="checkbox"/>
☞ 切削方法: 内から外へ	<input type="checkbox"/>
☞ 領域接続	スロット加工優先
☞ 垂直ステップタイプ	可変
☞ 最大垂直ステップ	1.0000 <i>f</i>
☞ 最小垂直ステップ	0.2500 <i>f</i>
☞ 可変サイドステップ	<input type="checkbox"/>
☞ サイドステップ	2.0000 <i>f</i>
☞ らせん加工	<input type="checkbox"/>
☞ 仕上げパス強制	<input type="checkbox"/>
☞ 最後のサイドステップ	追加仕上げ <i>v</i>
☞ 追加仕上げパスのマージン	標準 <i>f</i>
☞ 加工方法	削除

このパラメータには3つのオプションがあります。

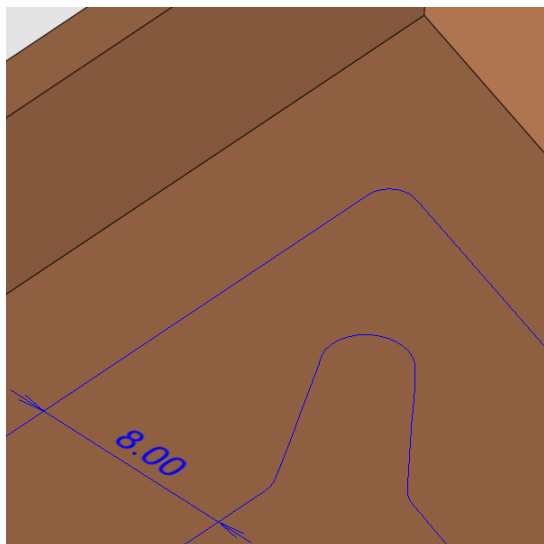
- **標準** — 以前のオプション「なし」に相当します。
- **削除** — 最初のオフセット（最終パスと追加仕上げパスの距離）は「追加仕上げパスのマージン」で作成され、次のオフセット（追加仕上げパスと次のステップの距離）は追加仕上げパスからの「サイドステップ」で作成されます。
- **追加仕上げ** — 以前のオプション「全周」に相当します。最初のオフセット（最終パスと追加仕上げパスの距離）は「追加仕上げパスのマージン」で作成され、次のオフセット（追加仕上げパスと次のステップの距離）は最終パスからのサイドステップで作成されます。

< 作成例 >

サイドステップ = 8.0

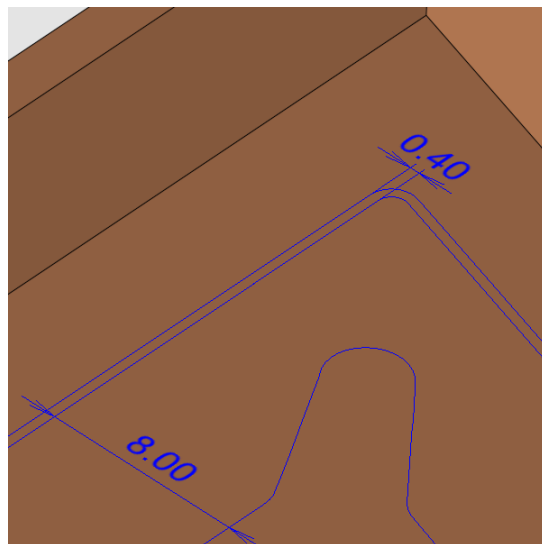
追加仕上げパスのマージン = 0.4

最後のサイドステップ — 標準



追加仕上げパスなし

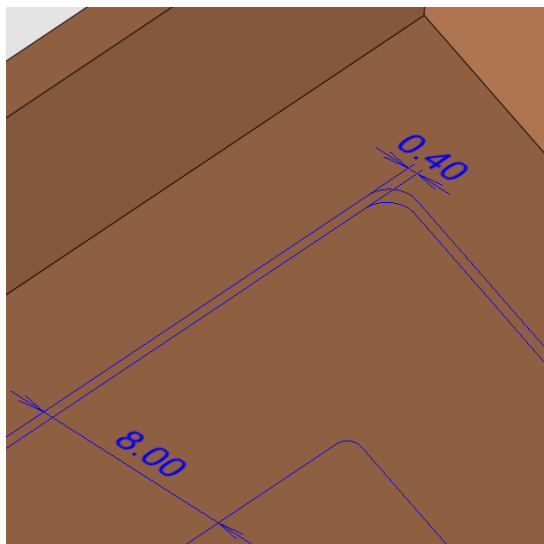
最後のサイドステップ — 削除



最初のオフセット = 追加仕上げパスのマージン

次のオフセット = 追加仕上げパスからのサイドステップ

最後のサイドステップ — 追加仕上げ（全周）



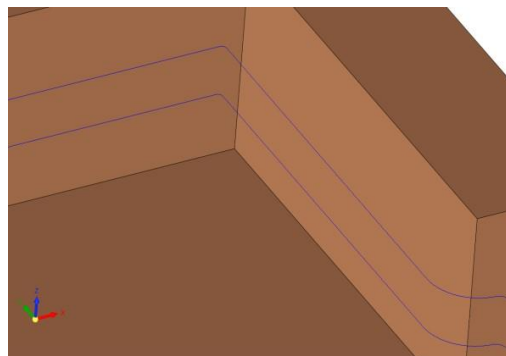
最初のオフセット = 追加仕上げパスのマージン

次のオフセット = 最終パスからのサイドステップ

【 仕上げパス強制 】

この新しいオプションは、渦状荒およびポケット荒手続き（渦状）で利用できます。
このオプションを選択すると、壁にストックがなくても仕上げパスが作成されます。

☞ 工具軌道	拡張
☞ 切削モード	ダウンカット
☞ 切削方法	最適化
☞ 垂直ステップタイプ	一定 + 水平平面
☞ 一定垂直ステップ	1.0000 f
☞ 可変サイトステップ	<input type="checkbox"/>
☞ サイトステップ	2.0000 f
☞ らせん加工	<input type="checkbox"/>
☞ 仕上げパス強制	<input checked="" type="checkbox"/>
☞ 最後のライトスナップ	追加仕上げ
☞ 追加仕上げパスのマージン	0.2000 f
☞ 一定レイヤに近い平面のスキップ	<input type="checkbox"/>
☞ 加工方法	領域
☞ 最小ストック幅	0.0000 f

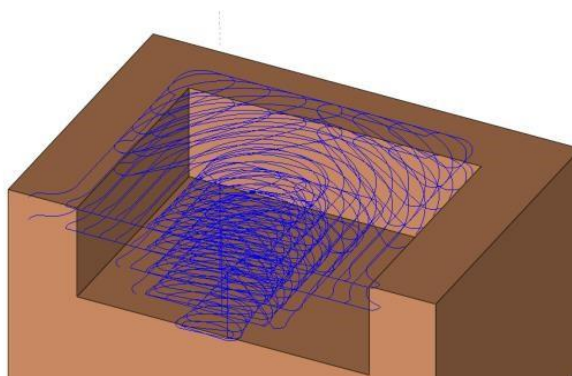
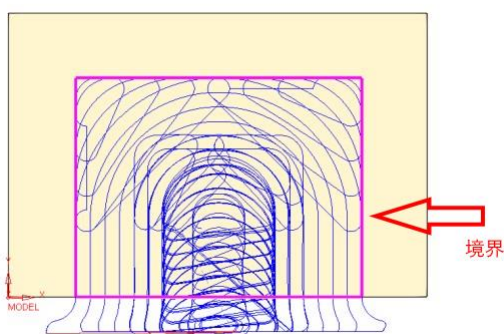


【 Volumill — 境界の動作 】

新しいアルゴリズムでは、ユーザー定義の境界の動作が改善されました。

境界の外側にパーツまたはストックがある場合、境界によってツールパスが制限されます。

領域が開いている（境界の外側にパーツまたはストックがない）場合、境界を越えてツールパスが作成される可能性がありますので、注意が必要です。



【 5 軸荒加工 】

5 軸荒加工（手続き名は 5x 荒加工）は、同時 4 / 5 軸の荒加工および中荒加工アプリケーションです。
フラットまたはブルノーズ工具で利用することができ、底面、側面、ストックオプションなどに基づいて計算されます。

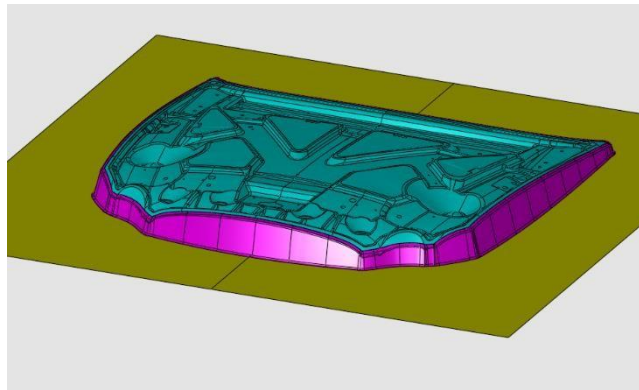
このアプリケーションには、5 軸高速荒加工のための適応オプションも用意されています。

5 軸荒加工は現在、5 軸プロダクションをお持ちのすべてのユーザーが利用できます。

ダイデザイン

【捨て絞り】

この新しい機能は Cimatron 14.0 SP1 で導入され、ブランク面およびバインダーの間に捨て絞り面を素早く簡単に作成できるようになりました。



この新しい機能には幾つかの断面タイプが用意されていますが、本サービスパックから、選択可能な断面タイプが増えました。

